◇◇◇

神宮寺小学校　第 50 号
理 科 室 通 信

理科室からこんにちは

～　親子で理科を楽しもう　～　　平成 21 年 8 月 24 日

◇◇◇

～　昆虫の名前はおもしろい　２　～

夏休みのひとコマ。二人で山をお散歩です。
「うわー，お父さん。この昆虫きれいね。なんていうの？」
「ああ，これはね…。何て言うと思う？」
「またでた。絶対すぐに教えてくれないんだもん。」
「よーくみてごらん。」
「カミキリムシの仲間？」
「にているね。でも触覚がカミキリムシと違うでしょ。
カミキリモドキでもないよ。」

「　　　？」

「これは,『アオハムシダマシ』っていうんだ。」

「　　　？」

「はははは。変だよねえ。こんな名前付けられたらいやだよなあ。でもこんな名前がついている昆虫って結構いるんだよ。」
「たとえば？」

モドキ（似ているけどちがう，という意味）
オオカマキリモドキ……カゲロウの仲間で，前足にはカマキリに似たカマがある。
アオカミキリモドキ……甲虫の仲間。11～15㎜。夜，明かりに集まる。毒を持つ。
アゲハモドキ……………ジャコウアゲハそっくりのガ。

ダマシ（見た人が勘違いしてだまされたから？）
ユミアシオオゴミムシダマシ…オオゴミムシ（オサムシ科）に似ている。
ヨツボシテントウダマシ………ちょっとテントウムシにしては体が長い。

ニセ（にせ者ってひどいですよね）
ニセクロホシテントウゴミムシダマシ……ニセ＆ダマシと，もう大変。

「変な名前をつけられてかわいそうね。ちゃんとした名前をつけ直してあげたいね。」
「そうだよね。」（ムシクソハムシというのもいるけど，ないしょの方がいいな……）

お詫びと訂正**

「理科室からこんにちは」46 号　～トンボの産卵～　の回で「オオシオカラトンボ」の産卵とありますが，正しくは「ハラビロトンボ」の産卵です。発行後に精査したところ，このことに気がつきました。謹んでお詫び，訂正いたします。昆虫の同定って難しい！